



不要な時間帯の照明消灯 局部照明の導入

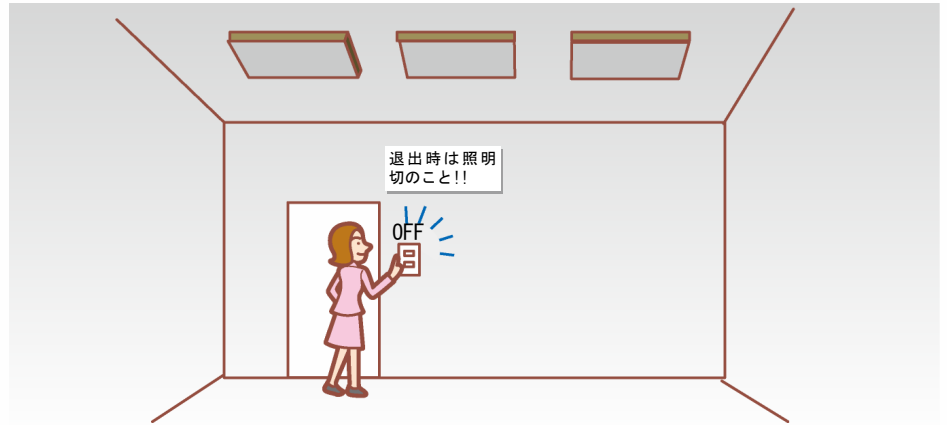
『運用変更』
『設備改修』

不要な時間帯の照明は消灯されていますか？

会議室等の在室者がいない部屋や、例えば残業時間中の人のいないエリア等の照明を消灯することで不要な照明電力を削減し省エネを図ります。

不要な時間帯の照明消灯

対策例



導入のポイント

不要な時間帯の照明を消灯するためには、各部屋の使用状況の確認、チェックシートによるチェック等が必要です。

局部照明を導入していますか？

作業を行っている場所とその作業内容に応じ局部照明を導入することにより省エネを図ります。

局部照明の導入

対策例

現 状



局部照明実施後



導入のポイント

一般的に照明方法は、全般照明及び局部照明の併用を原則としています。すなわち、部屋全体を明るくするためには全般照明により、細かい視作業などを行う場合には、局部照明により部分的に明るくします。